

— 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。 —

## 使用上の注意改訂のお知らせ

2022年5月 - 6月

抗血小板剤  
制酸緩衝アスピリン錠剤

# バファリン配合錠A81

製造販売元 **ライオン株式会社**  
〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7

販売元 **エーザイ株式会社**  
東京都文京区小石川4-6-10

このたび、標記製品の「使用上の注意」を下記のとおり改訂致しました。  
今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照いただき、本書を適正使用情報としてご活用いただきますようお願い申し上げます。

### [改訂箇所及び改訂理由]

#### 11. 副作用、11.1 重大な副作用

〈改訂部分抜粋〉

下線部 ( ) を追記致しました。

改訂後	改訂前
11. 副作用 (略) 11.1 重大な副作用 11.1.1～11.1.6 (略) 11.1.7 消化性潰瘍、小腸・大腸潰瘍 (いずれも頻度不明) 下血 (メレナ) を伴う胃潰瘍・十二指腸潰瘍等の消化性潰瘍があらわれることがある。また、消化管出血、腸管穿孔、狭窄・閉塞を伴う小腸・大腸潰瘍があらわれることがある。[2.2、9.1.1、10.2参照]	11. 副作用 (略) 11.1 重大な副作用 11.1.1～11.1.6 (略) 11.1.7 消化性潰瘍、小腸・大腸潰瘍 (いずれも頻度不明) 下血 (メレナ) を伴う胃潰瘍・十二指腸潰瘍等の消化性潰瘍があらわれることがある。また、消化管出血、腸管穿孔を伴う小腸・大腸潰瘍があらわれることがある。[2.2、9.1.1、10.2参照]

### 改訂理由

アスピリン製剤による消化管の潰瘍において、狭窄・閉塞を伴う症例の集積があることから、「11.1 重大な副作用」に記載している「11.1.7 消化性潰瘍、小腸・大腸潰瘍」の項に「狭窄・閉塞を伴う小腸・大腸潰瘍」を追記しました。

## [GS1バーコード]

薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）の改正に伴い、令和3年8月1日より医療用医薬品の添付文書の電子化が施行されました。

添付文書閲覧アプリ「添文ナビ<sup>®</sup>」でGS1バーコードを読み取ることで、スマートフォンやタブレット端末で最新の電子添文<sup>てんぶん</sup>をご覧頂けます。

なお、「添文ナビ<sup>®</sup>」アプリにつきましては、ご使用になれる端末に合わせて「App Store」または「Google Play」よりダウンロードしてください。

	パファリン配合錠A81
販売包装単位	 (01)14987028200076

本改訂内容は医薬品安全対策情報（Drug Safety Update）No.308（2022年6月発送予定）にも掲載される予定です。

★製品に関するお問い合わせ先：エーザイ株式会社 hhcホットライン

フリーダイヤル 0120-419-497 9～18時（土、日、祝日9～17時）

★製品情報は、エーザイホームページ（<https://www.eisai.co.jp>）でご覧いただけます。

本製品の最新添付文書情報は独立行政法人医薬品医療機器総合機構  
ホームページ（<https://www.pmda.go.jp/>）からご覧ください。

CODE DI-J-903  
2022年5月作成